

平成 28 年 11 月 7 日
カウンセラー 田中 祐



カウンセラーだより No.7

片想いをしている人はいませんか？または、仲良くなりたいと思っている友達はいませんか？そういう時は、「単純接触の効果」を試してみるとよいかもしれません。

◆ただ会うだけで好感度が高くなる？

単純接触の効果とは、簡単に言えば、テレビに出ているタレントを何度も見ているうちに印象に残り、何となく好感を持ってしまったというものと同じです。

◆ザイアンスの実験

アメリカの心理学者ザイアンスの実験です。大学の卒業アルバムの中から抜き取った 12 人の写真を使って行われました。被験者である大学生には「視覚による記憶の実験」と偽り、12 枚の写真を 2 秒間隔で見せていきます。見せる順番と回数は任意で、1 回しか見せない写真もあれば、何回も見せる写真もあります。回数だけは 1 回、2 回、5 回、10 回、25 回とし、すべての写真を見終わってから、それぞれの写真を再び見せて、好感度を評価させました。

結果は 25 回見せた写真の人に一番好感を持ったということです。見た回数が多くなると、好感度が上がったのです。

この他にも、ザイアンスはサブリミナルによる単純接触効果の実験も行っています。白い背景に黒で書かれた八角形をごく短い時間で 5 回提示し、その後、別の形の八角形も見せて、「どちらを以前見たことがあるか」また「どちらが好きか」と質問したところ、「以前見たことがある」はほぼ同じ数字を示したのに対し、「どちらが好きか」という質問では、サブリミナルで見せていた形の方が好きだと答えた人が多かったのです。このように人はただの図形ですら繰り返し見るだけで好感を持っていたのです。



仲良くなりたい人がいる時は、なるべく多く顔を合わせる努力を
すると好意を持たれる可能性があるのですね。ただし、マイナス
の印象から始まると逆効果になるので、注意が必要です。